

抵抗率の正しい測定方法【入門】

—機器・手法の理解、測定のポイント、データの解釈—

各種材料の低抵抗および高抵抗領域における抵抗率測定について、抵抗と測定の原理、測定の基礎と、測定法にあたっての注意点を解説する。

正しい測定法を学びたい初学者はもちろん、データがばらつく、データが理論や想定と合わない、形状が複雑な材料の測定、抵抗率が不均一な材料の測定等、実際の測定場面で課題に直面している方々にもおすすめします。

日時 2014年6月10日(火) 13:00~16:45

会場 連合会館 4階 401 (東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

受講料 42,000円 STbook会員価格 39,900円 *資料代含む
(税込) 2名様以上でお申込の場合(お1人様: 31,200円 STbook会員価格 29,100円)
※同一会社・法人からの同時申込に限り、上記価格を適用します。

STbook会員とは当社ホームページの登録会員(ログイン機能)です。(無料)

講師

西井 俊一 (株)三菱化学アナリティクス 営業部長

このセミナーは

講演詳細

- 抵抗と抵抗率
- 低抵抗領域の測定
- テスターで測ると何故違うのか?
- テスターでの測定はどのようか?
- 4端子法と2端子法
- 接触抵抗とは?
- 4探針法とは?
- 4探針法と4端子法の違い
- 表面抵抗率と体積抵抗率の使い分け
- 傷が付き易い試料の測り方
- 低抵抗薄膜の抵抗率測定
- 高抵抗領域の測定
- 2重リング法とは?
- 表面抵抗率と体積抵抗率の測り方は違うのか?
- JIS K6911とは?
- ガー電極は必要か?
- 温度や湿度で抵抗値が変わるのか?
- 印加電圧や測定時間はどのように決めるのか?
- 高抵抗薄膜の測定
- 中間領域の試料は定電流印加法と定電圧印加法のどちらで測るか?
- 粉体の抵抗はどうやって測るか?
- フィルムの厚み方向の測定
- 高温や低温下での低抵抗測定は?

終了しました

セミナー申込用紙 セミナー名: ST140610(抵抗率の正しい測定方法【入門】)

DM

会社名 団体名			
部署・役職			
ふりがな		〒	
氏名	住所		
TEL	FAX		支払方法
E-mail			<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 当日現金
<small>※申込みに関する連絡に使用するため、E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。</small> STbook会員(無料)に <input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録済み <small>※E-mailアドレスが必須です。 ※左に✓印をつけてご入会いただくと、この申込からSTbook会員価格で申込できます。</small>			
今後、弊社からのご案内が不要な方は以下に✓印をつけてください。 <input type="checkbox"/> 郵送DM不要 <input type="checkbox"/> E-mail不要	通信欄		※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください 月 日

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。または当社ホームページからお申し込みください。

■受付完了のご連絡
受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。
セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日欠席の場合、返金はいたしかねますので、代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代わらせていただきます。受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセルにはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。

■お支払
銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金は、開催日までにお願いたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日を記載ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報取り扱い
ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。